



TOIN GAKUEN

SCHOOL OF SECONDARY EDUCATION
NAVIGATION BOOK 2020

桐蔭学園中等教育学校



桐蔭学園中等教育学校

〒225-8502 神奈川県横浜市青葉区鉄町1614番地

TEL 045-971-1411 (代表)

[併設校] 幼稚部・小学部・高等学校・桐蔭横浜大学

<http://toin.ac.jp/ses/>

中等教育学校
WEBSITE



YouTube



OUR DESIRE



私たちの願い

豊かな心とくじけない心を翼にして
変化の激しい社会の中で力強く羽ばたく鳳凰を育てる

桐蔭学園中等教育学校の3つのポイント



01

完全な6年一貫教育を行う、
男女共学校に変わりました。

02

全員参加の海外語学研修など、
多彩な課外活動ができます。

03

アクティブラーニング型授業・探究・キャリア教育を通して、
社会につながる力を育成します。

夢を語れる情熱を

PRINCIPAL MESSAGE



「知は感動なり」～夢を語れる情熱を

なぜ学ぶのか ―― こう問われたら、どのように答えますか。皆さんと同じ時分、私もずいぶん悩みました。当時は答えが見つかりませんでしたが。しかし、教師として多くの卒業生を送り出してきた今、私なりに見えてきたことがあります。

「知は力なり」 ―― 16世紀のイギリスの哲学者であるフランシス・ベーコンの有名な言葉です。私はこれを「多くのことを知り、それをもとに考え、世界や自然と関わることによって人間は豊かになれる」と解釈しています。今まで知らなかったことを知ったり、今まで理解できなかったことが理解できるようになると、「ああ、そうだったのか!」という感動が湧いてきます。これが学びの意義なのではないでしょうか。私たちは、感動を得るために日々学んでいるといえるのかもしれない。先ほどのベーコンの表現を借りれば、「知は感動なり」ということになるでしょうか。

夢は、決してはじめからあるわけではありません。感動を積み重ねていくことで、やがてそれが夢へと成長するものなのです。そして夢は、語ることで一歩ずつ近づいていけるのだと信じています。 ―― 夢を語れる情熱を。

皆さんがこの桐蔭学園で「なぜ学ぶのか」について考え、皆さんりの答えを見つけ出せる日を楽しみにしています。

桐蔭学園中等教育学校
校長 岡田 直哉

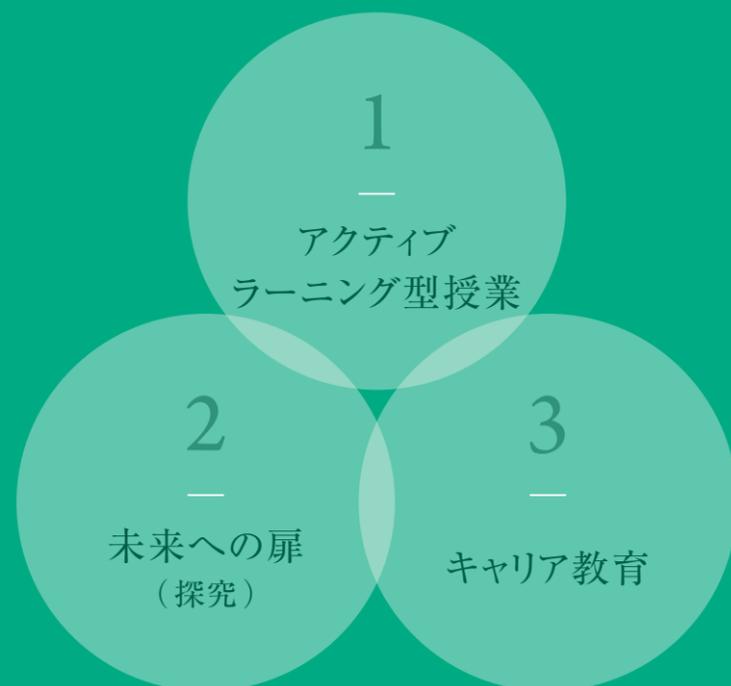
知は感動なり



進化する 学び

3つの柱

桐蔭学園では、グローバル化が進み、技術革新が絶え間なく続く、変化の激しいこれからの社会で主体的に生き抜くための資質・能力を、アクティブラーニング型授業・探究・キャリア教育の3つの柱で育てます。



アフタースクール

グローバルラウンジ

▶P.10

部活動

▶P.11

1



アクティブ ラーニング型授業

知識・技能を使いこなして考え、他者と話し合い、より良い答を追究し発表する経験を重ねるのが桐蔭学園のアクティブラーニング型授業です。こうした中で、知識・技能のみならず、自主性や多様な意見に耳を傾ける力、チームで問題解決をする力が育ちます。また、ふり返りの習慣をつけることで客観的に自分を見る目を養い、成長を促進します。桐蔭学園のアクティブラーニング型授業は「バランスの良い」学力を育てます。

2



未来への扉 (探究)

人類が経験したことのないスピードで変化し続けるこれからの社会では、今までの当たり前が通用するとは限りません。そんな先の見えない時代において主体的に生きるには、自分で状況を把握し、課題を見出し、解決する力が不可欠です。情報整理・分析のための基礎的なスキルから、論文をまとめて発表するまでを体系的に学ぶのが桐蔭学園の「未来への扉(探究)」の授業(週1時間)です。

3



キャリア教育

桐蔭学園には、各方面で活躍する5万人以上の卒業生がいます。豊富な人脈を生かした卒業生との交流会や、職場訪問体験、研究室訪問やさまざまな学校行事を通して、生徒は社会性を身につけるとともに、自分の未来の姿を思い描きます。さらに毎日のホームルームでもスピーチや、生活のふり返りを通して、自分を客観的に見つめ、ありたい自分を作り出し、両者を結びつける力「成長し続ける力」を育成します。



未来を見据えた教育

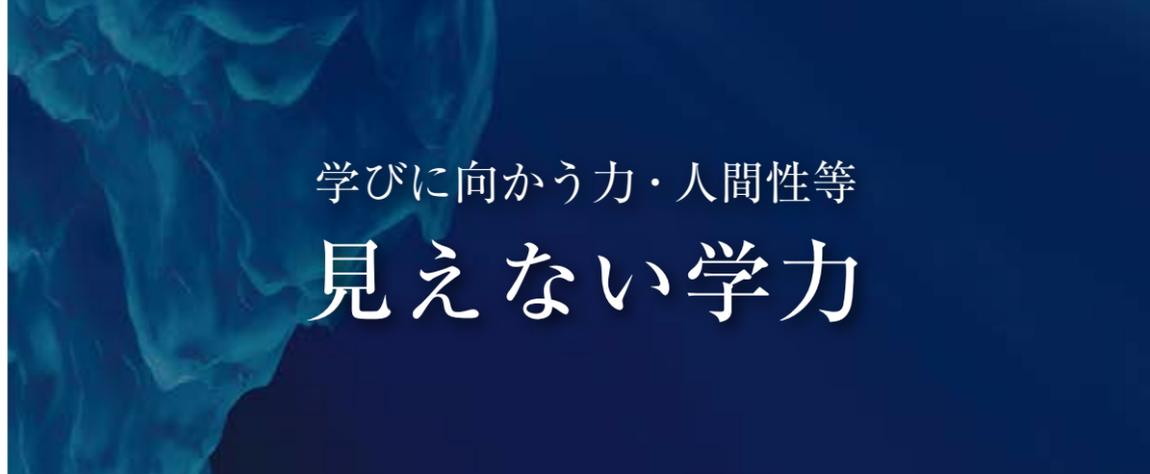
進化する学び
学力の氷山モデル



知識・技能
見える学力



思考力・判断力・表現力等
見えにくい学力



学びに向かう力・人間性等
見えない学力

この図は、私たちの学力観を示したモデルです。氷山の水面上に出ている部分がペーパーテストでも測れる「知識・技能」を示します。このテストで測れる学力の下には、思考力・判断力・表現力という「見えにくい学力」があります。これらの力は測定することも評価することも簡単ではありません。私たちがアクティブラーニング型授業を進めていく中で気づいたのは、「見えにくい学力」のさらに下に「学びに向かう力」が隠れているということです。自己肯定感・感性がこの層に当たります。この層が大きくなると氷山の浮力は大きくなり、結果的に水面上の氷山の体積は増していきます。逆に氷山の最上部だけを鍛えても、浮力の関係上せっかく鍛えた知識・技能は水面下に沈んでいき、生徒の生きる力は十分に育ちません。「学びに向かう力」から「知識・技能」まで、包括的にとらえて伸ばすのが桐蔭学園です。

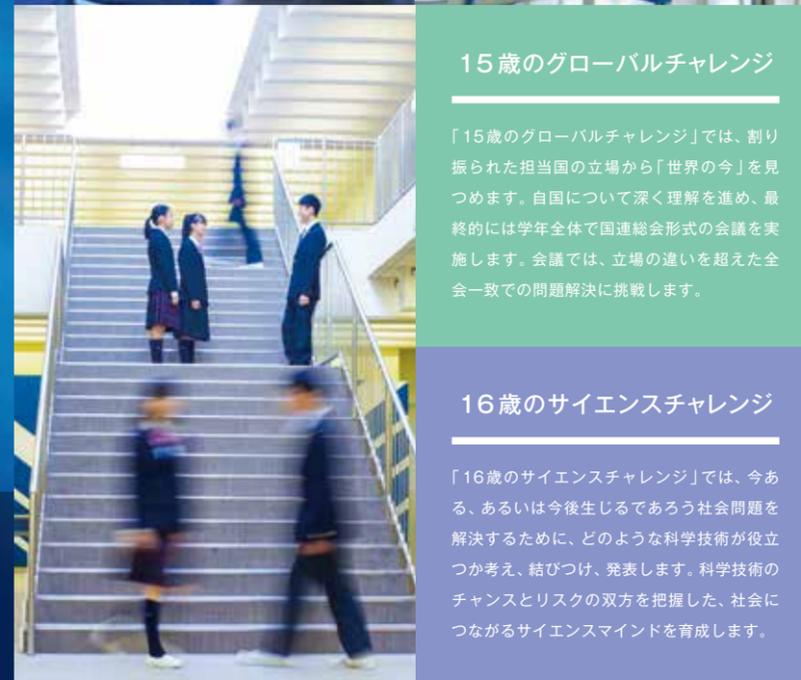
進化する学び
6年間の流れ



1年



2年



3年



5年



6年

出会う

新しい学校・友人・先生・教科・部活動と出会い、中等生としての生活の基盤を作ります。中等生としての自分と出会います。

広げる

後輩と出会い、先輩としての自分と出会います。いろいろなものにチャレンジして興味を広げていきます。

見つめる

世界・社会の中での自分を見つめるとともに、さまざまな角度からのごとの本質を見つめます。

深める

自分なりの視座から世界をとらえ、深い問題意識を作ります。自分のキャリアアンカーを意識し、それを深く下ろしていきます。

仕上げる

学校行事・委員会活動・部活動などさまざまな場面でリーダーシップを執ります。修学旅行を通じて学校生活の仕上げを目指します。

飛び立つ

この学校で学んだことを自分の将来と結びつけ、若き鳳凰として大空に飛び立ちます。

出会う

深める

飛び立つ

アクティブラーニング型授業で支援する学びと成長

英語



世界の多様な考え方を英語でつなぐ

「楽しむ」—ここから英語学習をスタートします。「話す・聞く・書く・読む」言語活動を中心とした授業、洋書の多読やネイティブ英語教師による授業で、楽しみながら英語を学びます。グローバルラウンジや英語村でコミュニケーションの楽しさを存分に味わい、3年次に全員で参加する海外語学研修にて実践的な経験を積みます。英語学習へのモチベーションが高まり、英語の表現の幅も大幅に広がり、英語の論理で考えを表現する力を育成する段階へと進んでいきます。英検をはじめとする外部検定試験に対応できる力も自然と身につきます。英語のアクティブラーニング型授業では、英語の4技能をバランスよく習得するだけでなく、世界の多様な考え方に触れ、協働していく資質も身につけていきます。

数学



「6つの力」を育む数学

数学の授業では、アクティブラーニング型授業を展開し、次の「6つの力」を学年・単元に合わせて徐々に深化させていきます。①情報を正確に理解する「読解力」、②知識を活用する「思考力」、③感覚的に推測できる「直観力」、④正確に処理する「計算力」、⑤考えを筋道立て伝える「表現力」、⑥問題を作成できる「作問力」、これらの力を育成する活動を通して、将来待ち受けるさまざまな課題に対して、現象を数理的にとらえ、論理的な思考を駆使し、課題の解決に貢献できる人材を育てています。また、18年間続く伝統の「桐蔭数学学力試験（通称トーマスオリンピック）」では、年2回、教員オリジナル問題に3時間かけて挑戦します。1年から6年までの生徒が同じ問題に取り組むことで、学年や分野に関係なく「自由な発想で解く」ことを主眼に置いて実施しています。

理科



世界に貢献できる理科の力

理科では、観察力・分析力・活用力の3つを磨いていきます。1、2年次は観察や実験を多く取り入れ、考察し発表する力を身につけていきます。3年次以降は、高校の履修内容に入り、科学が果たしてきた有用性と新たな課題について、実社会や実生活と関連付けながら知識と知恵を活用し挑戦していく力も養っていきます。本校では物理、化学、生物、地学それぞれの専門教員が、生徒の興味、関心に応えています。学ぶ内容がリンクする項目では、各科目間で連携しながら合科的な学習も取り入れ、無理なく、より深い学びが得られるよう展開し、科学的リテラシーを身につけていきます。これらを通して「理科の好きな生徒」を育て、世界に羽ばたく力へとつなげていきます。

未来への扉 (探究)



3つのステップでつかむ探究的な学び

未来への扉（探究）では、教科の枠を超え、自ら学び続ける力を3つのステップで育みます。第1ステップでは、課題を設定する、調べる、まとめる、発表するといった、探究で守るべき型を身につけます。第2ステップでは、世界に目を向け、その複雑さを知ったり、多角的な視点から議論したりします。これまでの自分の考え方や物事の捉え方が打ち破られることでしょう。第3ステップでは、型から離れ、独自性を高めることを目指します。自分の興味に基づいてゼミを選択し、自分の考えで探究を進め、最後は論文としてまとめます。未来への扉（探究）をとらえて学びを深め広げ続けていく主体的な学習により、生徒ひとり一人の夢の実現をあと押しします。

言語活動



玉田 裕之 先生

アクティブラーニング型授業を支える 話し方・読み方・書き方・聞き方

アクティブラーニング型授業では相手に考えを伝えたり、みんなの前で説明をしたり、意見をまとめたりする機会が多くあります。しかし、今まで苦手だった人も心配する必要はありません。桐蔭学園では、対話の仕方、説明の仕方、スピーチの仕方、文章の書き方などについても、国語の授業だけでなくさまざまな科目の授業や行事などを通じて体系的にしっかりと身につけていきます。また、さまざまな文章の読み方についても学び、「話す・聞く・書く・読む」を一体として伸ばしていきます。自分の考えを深め、感性を豊かにし、他者と交流するために、またグローバル言語としての英語力を伸ばすためにも必要な日本語の学習が「言語活動」です。

OB'S & OGS' VOICES

アクティブラーニング型授業では、自分で話す時間が増えて、どうやら相手に伝わるかを考えるようになりました。

早稲田大学 政治経済学部
國岡 千乃 さん

国語の授業でお互いの意見を述べる時には、筆者に対する考えが人それぞれ違うということが分かったりして楽しかった。

慶應義塾大学 看護医療学部
柏木 凜 さん

数学の授業で、ペアワークで相手に解説するという活動が役に立ちました。解説できるというレベルの理解は、解けるレベルよりも一段高いところまで必要なので、問題に対する理解が深まりました。

早稲田大学 創造理工学部
瀬戸 南也 さん

アクティブラーニング研究の第一人者が本校で授業をプロデュース中!

力強く大学で学び、仕事・社会で活躍するために

テストで高い点数を取っても、上位の大学に入っても、アクティブラーニングができないようでは、大学で力強く学び、仕事・社会で活躍することはできません。私は大学の世界で、そのような学生を少なからず見ました。頑張って良い大学に入ってきたのに、在学中のみならず卒業後も学びと成長が弱く、残念な思いをしてきました。学び成長する大学生、活躍する社会人はアクティブラーニングができます。桐蔭学園では、「新しい進学校のカたち」というスローガンのもと、生涯に渡って必要とされるアクティブラーニングの力を育成します。

【Profile】京都大学高等教育研究開発推進センター前教授、京都大学博士（教育学）。日本のアクティブラーニング研究の第一人者。



桐蔭学園トランジションセンター所長
溝上 慎一
(前京都大学教授)

GLOBAL PROGRAM

グローバル社会で
活躍できる
国際人に

国際人として羽ばたく
グローバルプログラム

全員参加の海外語学研修

クラークで異文化の体験から
国際的感覚を身につける

3年次に、全員参加の海外語学研修を行います。
フィリピンのクラークで約2週間、身につけた英語力を発
揮する場に全員でチャレンジします。

全員参加

約2週間



 フィリピン クラーク
Philippines Clark

グローバルラウンジ

グローバルラウンジとは、英語を使ってネイティブの先生や友人たちとコミュニケーションを取ることができるスタイリッシュな空間です。生徒たちは気軽に立ち寄り、英語を通じて楽しい体験をすることが可能です。英語を使ってスキルを向上させることはもちろん、世界中の人々となつたり、理解を深めることができる場になります。また、英語の資格・技能試験に対するアフタースクールプログラムも行われます。多様な文化を感じられるグローバルラウンジから、世界で活躍する舞台へと羽ばたいてほしいと願っています。



15歳のグローバルチャレンジ

3年次には「15歳のグローバルチャレンジ」に取り組みます。この授業は「未来への扉(探究)」の一環で、1・2年次に学んだ知識やスキルを生かしてグローバルな課題の解決にチャレンジします。多角的な分析力や世界情勢に関する深い知識、明晰な主張をする力、そして他者を認め、他者とともに問題解決を図る力を育てます。



PARTNER SCHOOL

桐蔭学園の海外提携校

Choate
Rosemary Hall

共学

チョート・ローズマリー・ホール

- J.F. ケネディ大統領の母校として名高い。
- コネチカット州中部の裕福な住宅地に広大なキャンパスを持ち、音楽や演劇など芸術教育も盛んである。

長期留学: 1年間



Phillips
Academy Andover

共学

フィリップス・アカデミー・アンドーヴァー

- 全米で最も長い歴史を持つプレップスクールだが、伝統にとらわれるのを嫌う進歩的な校風の学校。
- 広々としたキャンパスは自由闊達で清新な空気にあふれている。

短期留学: 約5週間

長期留学: 1年間



Deerfield
Academy

共学

ディアフィールド・アカデミー

- 全校生徒が一堂に会するディナーなどの恒例行事があり、躰を含めた紳士淑女教育を大切にしている伝統校。
- 厳格な校風で、制服はないが男子生徒には上着とネクタイの着用が義務づけられている。

中期/学期(ターム)留学: 約10週間



St.Paul's
School

共学

セントポールズ・スクール

- 森に囲まれた全寮制のプレップスクール。
- 学校全体が家族のような温かいコミュニティを形成している。

中期/学期(ターム)留学: 約10週間



Cushing
Academy

共学

クッシング・アカデミー

- 米国の有力大学進学を志す海外からの留学生へのサポートが大変充実している学校。
- 基礎から英語を学ぶ生徒も手厚く対応してもらえる。

短期留学: 約5週間



Northfield
Mount Hermon School

共学

ノースフィールド・マウント・ハーモン・スクール

- 他校に先んじて世界各国から留学生を受け入れてきた進学校。
- 美術や音楽などの芸術教育も充実している。

短期留学: 約5週間

長期留学: 1年間





CLUB ACTIVITIES



部活動

最高の仲間と互いを高め合う

多彩な部活動

CULTURE

文化部

27

CLUBS

吹奏楽／写真／天文／囲碁・将棋
／生物／美術／書道／文芸／鉄道
研究／化学／電気工作／民族研究
／インターアクト／演劇／漫画研究
／軽音楽／室内楽／グリークラブ／
混声合唱／コンピューター研究会／
茶道／園芸／弦楽／華道／箏曲／
料理研究会／かるた



Student's Voice



私はインターアクトクラブに所属し、模擬国連でも全国大会を目指して活動しています。私にとって部活はこれまでの自分の枠を超え、感動を得られる場です。日々の活動の中で自分と向き合い、仲間の大切さを学んでいます。

鈴木 華子

入学して初めて体験したハンドボールに取り組んでいます。先輩から教わることもあるのですが、僕も先輩たちのように優しく、強くなりたいと思っています。大会に出ることがとても楽しみです！

有馬 悠人

Student's Voice



SPORTS

運動部

22

CLUBS

サッカー／ラグビー／剣道／柔道／
バスケットボール／ハンドボール／
バレーボール／軟式野球／卓球／
硬式テニス／ソフトテニス／陸上競
技／少林寺拳法／バドミントン／水
泳／体操／スキー／ソフトボール／
アウトドア／ダンス／ラクロス／空手

※後期課程においては、高等学校とは別組織であり、大会への出場も別チームとなります。

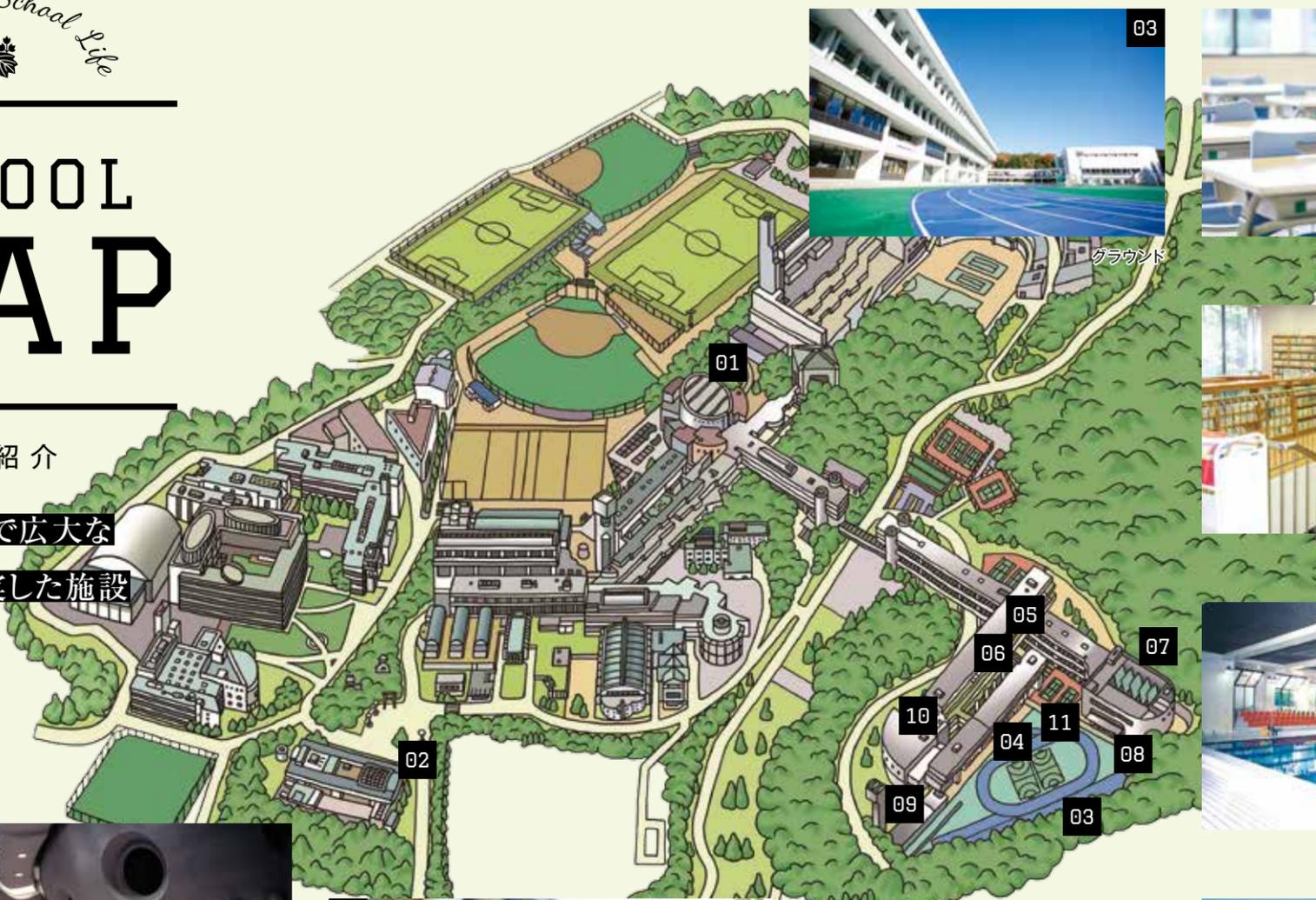


Toin Gakuen School Life

SCHOOL MAP

施設紹介

自然豊かで広大な
学園の充実した施設



03



04



05



06



07



08



09



01



02



10



11

桐蔭学園シンフォニーホール

学園内の各校舎の要（かなめ）の位置にそびえ、円錐を斜めに切り落としたような銀色に輝く建物が学園のシンボル、桐蔭学園シンフォニーホールです。入学式・卒業式など学園の公式行事のほか、オーケストラなどの演奏会、歌舞伎などの古典芸能、劇団による演劇、映画や講演会など、国内外の一流の芸術・文化に、多くの生徒たちが直接触れることができます。また、学園祭などでの生徒の創造的活動の発表の場でもあり、学園内の教育的・文化的活動の拠点となっています。

桐蔭学園アカデミウム

学園のバスロータリーの前に位置する神殿風の建物が桐蔭学園アカデミウムです。ここでは定期的にさまざまな展覧会やイベント、シンポジウムなどが開催されています。館内には、文化財としての価値をもつ横浜地方裁判所にあった「陪審法廷」が移築復元されています。また、「TOIN ART COLLECTION」と題する生徒作品の展示の場としても利用されています。

保健衛生

それぞれの校舎に保健室が置かれており、速やかに生徒の怪我や病気の対応にあたります。学園の中央に位置するシンフォニーホール近くには桐蔭学園診療所もあり、校医のほかの協力医に診察してもらうことが可能です。AED（自動体外式除細動器）もキャンパス内の23か所に設置されています。ウインターキャンプでも協力医が同宿し、生徒の健康管理に目を配ります。また、保護者・生徒の相談に対し、きめ細かく対応するためにカウンセラーが常駐しています。

災害対策

大きな地震災害に対しては、校舎は十分な耐震性を保っているとの評価をいただいています。災害時には、東日本大震災の時と同様に、帰宅困難な生徒を学校に留めておくことが想定されますので、非常食、防寒シート、水などを備蓄しています。また、もしもの時に生徒の身を守る「大地震対応マニュアル」も全生徒に対して4月に配付されています。これは、登下校中に大地震が発生した際の自身の安全の守り方や連絡方法について、耐水性のストーンパーに印刷されているものです。さらに、台風や大雪などで臨時休校する場合や早めに下校させる時は、事前登録者への一斉メールを用いて保護者の方々へ連絡しています。

TOIN Gakuen School Life

SCHOOL EVENTS

年間行事

充実の1年間を送る豊富な行事

(2019年度予定)



4 APRIL

オリエンテーション
入学式
始業式・対面式
新入生歓迎会
遠足
〔ホール〕シアターラーニング
生徒会認証式

5 MAY

〔ホール〕音楽鑑賞
オープンスクール
運動会
避難訓練

6 JUNE

保護者会
保護者授業参観
〔ホール〕ミュージカル鑑賞

7 JULY

1学期末考査
朝会

8 AUGUST

校外宿泊講習(4・5年)
夏期特別講座

9 SEPTEMBER

学園祭(鸞鳳祭)

10 OCTOBER

修学旅行(5年)
生徒会認証式
保護者会
避難訓練

11 NOVEMBER

第九の会
〔ホール〕科学ショー鑑賞
2学期末考査

12 DECEMBER

朝会
〔ホール〕合唱コンクール

1 JANUARY

朝会
ウインターキャンプ(1年)

2 FEBRUARY

アチーブメントチェック
〔ホール〕映画鑑賞

3 MARCH

学年末考査
卒業証書授与式
修了式
海外語学研修(3年・クラーク)

TOIN Gakuen School Life

SCHOOL UNIFORMS

制服紹介

TOIN GAKUEN
×
LOCHCARRON

WINTER

冬服



SUMMER

夏服

男子:紺のブレザースタイルです。桐蔭学園50周年記念鳳凰をあしらった金色のメタルボタンが王道スタイルの中にもこだわりを感じさせてくれます。ブレザーとスラックスは、ご家庭でも洗える素材となっています。撥水生地や伸びる裏地など、高機能素材にもこだわっています。

女子:紺のスーツスタイルです。リボン・ネクタイが選べます。スカートは一見無地に見えますが、ヒダの裏にピンクのストライプが隠れていて、着る生徒の動きに合わせて表情を変えます。スラックスも選べます。上着とスカート・スラックスは、ご家庭でも洗える素材となっています。撥水生地や伸びる裏地など、高機能素材にもこだわっています。

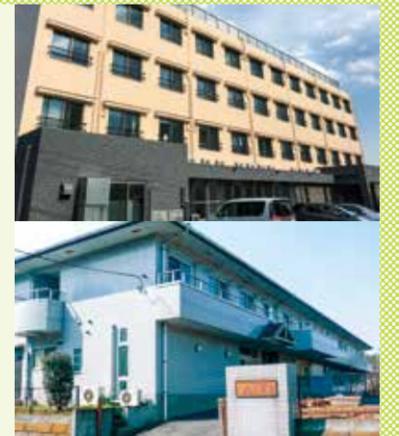
男子:涼しげな白のボタンダウンシャツで、左胸の桐蔭学園50周年記念鳳凰がアクセントです。吸汗速乾・防汚・UVカットなどの機能が、夏の快適な生活をサポートしてくれます。

女子:スカートは涼しげなグレー地に冬スカート同様ヒダに隠れたピンクのストライプがポイント。スラックスも選べます。また抗菌防臭・消臭・吸汗速乾・防汚・UVカット・透け防止・ノーアイロンと機能も満載のシャツが、夏の快適な生活をサポートしてくれます。さらにオプションスカートはスコットランドの大手タータンチェックメーカーであるLOCHCARRON社がデザインした柄を採用しました。赤のチェックが可愛らしい印象を与えてくれます。こちらのスカートは通年素材となっているため、一年中着用する事が出来ます。どのアイテムとも相性抜群で、一年中のオシャレをサポートしてくれます。

DORMITORY LIFE

桐蔭学園の寮生活

桐蔭学園は、保護者の海外転勤など家庭の事情により親元を離れて生活しなければならない生徒や、遠隔地からの通学が難しい生徒を受け入れるための男子寮「あおば寮」「尚友寮」、女子寮「藤が丘寮」を運営しています。寮生活は、集団生活を通して友情を育て、また人間教育の重要な場として位置づけています。秩序ある団体生活に必要な自主性と責任感、奉仕の精神を涵養し、規律ある日常生活によって自律心のある生徒を育てています。



建学の精神

社会連帯を基調とした、義務を実行する自由人たれ。
 学問に徹し、求学の精神の持ち主たれ。
 道義の精神を高揚し、誇り高き人格者たれ。
 国を愛し、民族を愛する国民たれ。
 自然を愛し、平和を愛する国際人たれ。

校訓

すべてのことに「まこと」をつくそう。
 最後までやり抜く「強い意志」を養おう。



桐蔭学園の校章

桐蔭学園の校章は、五三の桐（ごさんのきり）です。歴代理事長の母校、旧制東京高等師範学校（現・筑波大学）の校章にちなんでいます。桐には、瑞鳥、鳳凰（ほうおう）が宿るとされています。千里万里を天翔（あまかけ）る前に、鳳凰がその力を養うのが桐樹の蔭（かげ）です。緑の高台に陽光を浴びて白亜の校舎が点在し、その間に広がる広大なグラウンドは、まさに桐樹の蔭。学校創立以来、その「力」は年ごとに飛躍しており、鶯（おとり）のひなは、この桐の蔭から次々と飛び立っています。

桐蔭学園 学園歌

作詞：加藤 敏郎 作曲：荒川 よう

- | | |
|--|--|
| 一 ほのほのと 萌え出でし草 のぞみあり
深くゆたかに たたへたる
もろくさの根の いとなみの
いまあらはれし しるしなる | 三 阿夫利根を 雁わたる見ゆ 未来あり
もとめとめて あふれくる
もろもろの胸 いつしらず
おのづとむかふ ところあり |
| 二 いかづちや くろがねの森 ちからあり
枝をかはして きそひあう
おのおの木の 恋ひやまぬ
向きさまたぐる ものはなし | 四 大空の 雪後の青さ まことあり
さむききびしき はてしなき
世の荒き道 貫きて
この芽ゆるもの 身をひたせ |

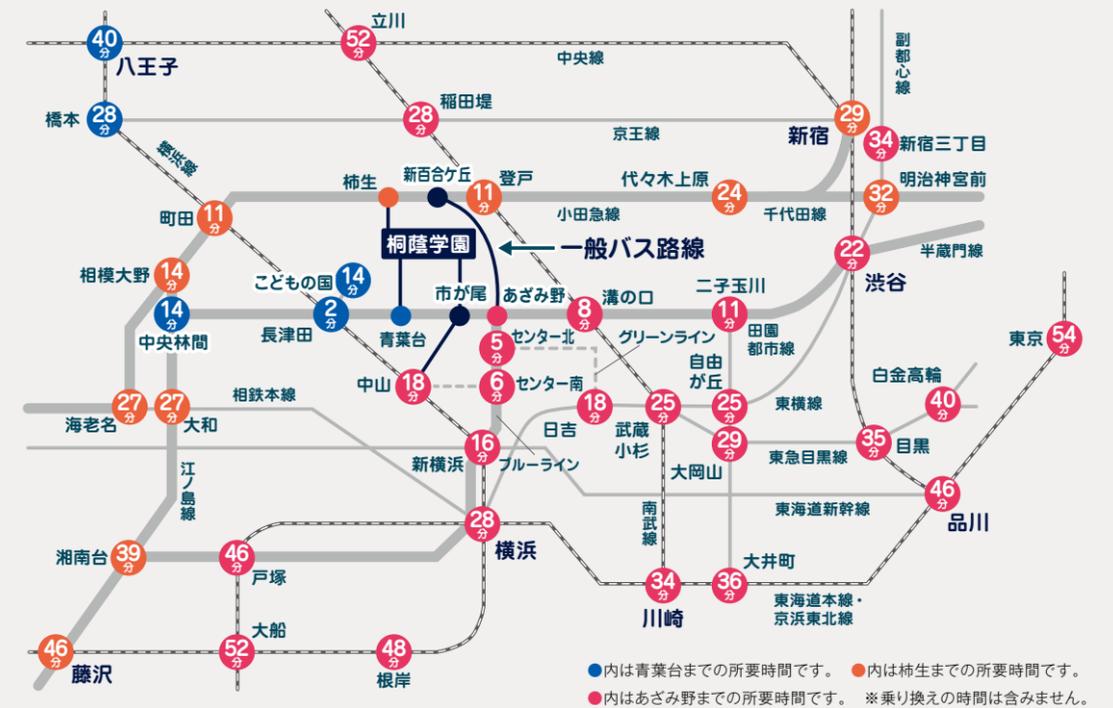
INFORMATION

学校説明会など

- | | |
|--------------------------------|--|
| 5/11 土 オープンスクール【要WEB予約/定員あり】 | 11/9 土 学校説明会【要WEB予約】 |
| 6/29 土 学校説明会【要WEB予約】 | 12/14 土 入試体験会【要WEB予約(6年生対象)/定員あり】
入試説明会【要WEB予約】 |
| 7/20 土 帰国子女対象説明会【要WEB予約/高校と合同】 | 2020年
1/18 土 6年生対象学校説明会【要WEB予約/定員あり】 |
| 9/22 日 9/23 月・祝 学園祭 | |

※これ以外にも学校説明会（定員あり）を平日に複数回実施予定

ACCESS



交通経路・所要時間

東急田園都市線「青葉台駅」下車	「桐蔭学園前」行き	15分	「桐蔭学園前」下車	桐蔭学園中等教育学校
東急田園都市線「市が尾駅」下車	「桐蔭学園前」行き	10分	「桐蔭学園前」下車	
東急田園都市線「あざみ野駅」下車	「すすき野田地」行き	10分	「もみの木台」下車 徒歩10分	
小田急線「柿生駅」下車	「桐蔭学園」行き	15~20分	「桐蔭学園」下車	
小田急線「新百合ヶ丘駅」下車	「あざみ野駅」行き	20分	「もみの木台」下車 徒歩10分	
横浜市営地下鉄ブルーライン「あざみ野駅」下車	「すすき野田地」行き	10分	「もみの木台」下車 徒歩10分	